

Business Report

[第89期 中間報告書]

2017.4.1-9.30

P.01-04 トップインタビュー

サービス品質とトータルサポートが評価され
競合他社との厳しい事業環境下においても
継続的かつ安定的に成長し続けています。

P.05-06 トピックス

P.07-08 連結財務情報

P.09-10 知っておきたい豆知識・会社概要

すべてはホスピタリティから。



燦ホールディングス株式会社

サービス品質とトータルサポートが評価され 競合他社との厳しい事業環境下においても 継続的かつ安定的に成長し続けています。

代表取締役社長 野呂 裕一



葬儀施行件数、単価ともに順調に伸展し 第2四半期決算は前年同期比 増収増益

業界全体が葬儀の小規模化に伴い、葬儀単価が低下傾向にあるなか、当社グループにおきましては、葬儀施行件数、葬儀単価ともに好調に推移しております。会館新設や建替えオープンの効果とマーケティングおよび提案力の強化が実を結んだものと考えています。2016年度は、1年間でグループ合計6会館を新設オープンするなど積極的な営業エリアの拡大を行い、本年度は2017年8月28日に「公益社 東久留米会館」を新設オープンし、短期間のうちに地域での認知度を急速に高めました。これら新たにオープンした会館での施

行が2017年度上期の葬儀施行件数の伸びに貢献したのに加え、公益社首都圏は既存会館においても顕著に葬儀施行件数を伸ばしています。

会館の出店数自体は、候補地が決定し、現在進行中の案件を含めても、中期経営計画に掲げた目標(グループ合計17会館を出店)に対し、やや遅れをとっています。一部地域では、候補地を見つけること自体の難易度が高く、見つかったとしても行政との調整におよそ1年半かかるという事情が背景にあります。現時点では、出店数の目標を達成することよりもむしろ、オープン後のお客様の利便性や将来的な費用対効果を考えて慎重に最適な地域を選んで出店することが中長期的な成長に大きく影響すると考えています。

また、2017年8月7日に新築リニューアルオープンした大規模会館「公益社 枚方会館」をもって、基盤整備として目標に掲げていた築年数の経過した大規模会館の建替え計画がすべて完了いたしました(2015年6月29日に「公益社 天神橋会館」を、2016年8月29日に「公益社 西宮山手会館」を新築リニューアルオープン)。これにより2014年度から発生していた、新築リニューアルに伴う減価償却費増加の影響は無くなり、さらに建替えと同時に進めた外部支払コスト削減および敷地の有効活用が2016年度以降、利益の底上げに

寄与し、2018年度以降は毎年1億5千万円の利益貢献となる見込みです。

多様化するお客様のニーズに応え 葬儀後のサービスで他社との差別化を図る

葬儀の小規模化が進むなか、2013年度以降、当社グループが増収を続けてこられたのには、お客様が真に求めていることに応え、サービス品質向上に取り組むと同時に、提案力の強化によって葬儀単価の維持に努めてきたという背景があります。

さらに2016年4月から葬儀後にご遺族が必要とされる様々なサポートを提供するライフエンディングサポート事業を葬祭3社で強化しており、好調に推移しております。葬儀だけでなく、法事・法要のお手伝いや仏壇仏具の手配、墓地・霊園・納骨堂のご案内、諸手続きや相続相談、お住まいに関することを行うほか、2016年度からは実際の提供の機会が少ないと思われるニーズにも対応することで、サービスメニューの拡充にも積極的に取り組んできました。ご自身のルーツを知り、お子様やお孫様に伝えておきたいとのニーズに応える

「家系図の作成サービス」や、個人のパソコン内のデータを取り出したい、もしくは削除したいというニーズを受けてできた「デジタル遺品サポートサービス」もその一例で、年々少しずつではありますが件数を増やしています。お客様の多様なニーズに対応できることは他社との大きな差別化要因と言えます。

お客様のニーズが多様化するなか、葬儀はもちろんのこと、その後のサポートや人の応対を含め、トータルで評価されることも増えており、当社グループを実際にご利用いただき満足された方が知人友人を紹介してくださるなど、口コミによって件数を増やしているという新しい流れも起きています。

新規事業は将来を見据え 中長期的な安定とお客様目線のサービスを

当社グループでは、中期経営計画において経常利益率や総資本事業利益率（ROA）を重要な経営指標としております。一方、新規事業は将来を見据えて新たな収益の柱となる事業を創出することを目的としていることから、目先の数字を追うのではなく、中長期的な安定とお客様目線で進めてい

たいと思っています。

ラーメン店の直営事業は、2016年10月にオープンした1号店（大阪市西区・西大橋店）、2016年12月にオープンした2号店（大阪市淀川区・西中島店）ともに、連日多くのお客様に足を運んでいただいております。商品の改善・開発も継続的に実施し、順次発売している新メニューの数々にも一定の評価を得ています。

スタート当初には市場のニーズをリサーチしつつ試行錯誤しながらチャレンジしてきましたが、2017年度上期からは、オペレーションの効率化や材料費・人件費等コストコントロールの改善等にも力を入れ、収益確保に取り組んでいます。同時に、本年度下期には先行2店舗での経験を活かした3号店のオープンも予定しています。

また介護事業については、2017年3月23日に当社グループ会社であるエクセル・サポート・サービスが、JR西日本グループのポシブル医科学株式会社様とフランチャイズチェーン加盟契約の締結に関する基本合意を行いました。現在「ポシブル」ブランドでの「リハビリ特化型デイサービス」事業所の開設に向けて準備を進めております。当初、2017年10月～12月までに2ヵ所を開設する計画でしたが、1ヵ所目を2018年初めに開設する予定です。増加する高齢者の方に対して、当社

グループの持つ強みや機能をどのように活かしてサポートしていくかを視野に入れて介護事業を展開してまいります。

サービスの質を守るために不可欠な 人材を大切に考え、育成にも注力

年々、亡くなられる方の高齢化が進み、経済的な問題や孤独死の問題から葬儀のあり方について報道され、葬儀においても格差が現れ始める社会となっています。

当社グループでは、戦後70年以上にわたって自治体が法令に基づいて行う福祉的葬儀を数多く受託してきた歴史があり、創業以来、すべての葬儀において故人の尊厳を守り、心を込めて執り行わせていただくことを理念に掲げています。

ご遺族に寄り添った葬儀を行うには、携わる人の存在が大きく関わっており、質の高いサービスを提供し続けるには、やはり志を同じくするグループ従業員の力が不可欠です。また当社グループでは、労働基準関連法規を遵守し、働き方改革に取り組みつつ、24時間365日体制で対応しています。グループ従業員の生活を守りながら、クオリティの高いサービスの提供を実現し、お客様に満足いただく。そしてそこから生み

出される利益を、成長のための投資と株主様への還元に充てるという流れを目指してまいります。

また、現場におけるサービス人員を充足させるため、当社グループの理念を体現するスタッフを育てていくのにある程度の時間がかかることを踏まえ、積極的に採用活動を行うとともに、従業員の教育により一層力を注いでいく所存です。

お客様の満足度を追求しつつ 上場企業としての責務を果たす

当社は景気や為替の影響を受けにくい業種であるため、短期的かつ大きな成長は難しい反面、中長期的に安定した業績を残せるという強みがあります。ネット経由で受注・手配する企業が葬儀業界に多数加わり、低価格・簡易型の葬儀を希望される方が増えているのも事実です。しかし、当社グループは変わらず故人の尊厳を守り、残されたご家族が安心して葬儀を行うことができるサービス品質を追求してまいります。同時に上場企業として、これからも企業価値、株主価値の向上を図り、配当を中心とした株主様への還元に努める所存です。株主の皆様には引き続きご支援賜りたく、よろしく願い申し上げます。

2017年8月7日に新築リニューアルオープン

公益社 枚方会館

大阪府枚方市山之上東町1-1
・京阪本線「枚方市」駅下車、京阪バス「変電所前」下車すぐ

「公益社 枚方会館」(枚方市)は、本館オープンから約37年が経過し、新築リニューアルオープンいたしました。

家族葬や一般的な葬儀はもとより、社葬等の多人数の葬儀にも対応できるレイアウト設計です。



式場



式場



親族控室



安置室



外観

2017年9月8日にリニューアル完了

公益社 東大阪会館

大阪府東大阪市俊徳町1-6-28
・近鉄大阪線「俊徳道」駅 西へ徒歩約3分
・JRおおさか東線「JR俊徳道」駅 西へ徒歩約3分

「公益社 東大阪会館」(東大阪市)は、オープンから約33年が経過し、外観および内装の改修を行いました。公益社標準仕様に基づいて実施することで、当社グループの会館イメージの統一をはかっています。



外観



エントランスホール



式場



親族控室



安置室

2017年8月28日に東京都東久留米市に新設オープン

公益社 東久留米会館

東京都東久留米市新川町1-3-31
・西武池袋線「東久留米」駅 南東へ徒歩約2分

東京都東久留米市に「公益社 東久留米会館」を新たにオープンいたしました。

一日一葬儀貸切りでゆったりとしたお別れを実現し、大切なひととのかけがえのない時間を「ともに過ごす」ことができる会館です。



式場



式場



親族控室



安置室



外観

2017年10月13日にリニューアル完了

タライ会館 舞子

神戸市垂水区舞子坂4-5-20
・JR「舞子」駅下車、神戸市バス・山陽バス
「舞子坂4丁目」下車すぐ

「タライ会館 舞子」(神戸市)は、オープンから約18年が経過し、内装の改修を行いました。公益社標準仕様の内装材を使用することで、当社グループの会館イメージの統一をはかっています。



外観



式場



親族控室



エントランスホール



安置室

連結財務情報

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
〔資産の部〕		
流動資産	3,908	4,286
●現金及び預金	2,612	3,134
営業未収入金	601	539
商品及び製品	94	92
繰延税金資産	230	208
その他	368	310
固定資産	24,052	24,279
●有形固定資産	21,809	22,068
建物及び構築物	8,451	9,047
土地	12,318	12,344
建設仮勘定	520	66
その他	518	610
無形固定資産	122	115
投資その他の資産	2,121	2,096
資産合計	27,961	28,566

現金及び預金

新規会館投資および既存会館のリニューアル投資等の資金需要に内部資金で対応したものの、営業収益の増加によって、現金及び預金が5億21百万円増加。

有形固定資産

減価償却が3億93百万円進んだものの、公益社 東久留米会館の開設、公益社 枚方会館の新築リニューアルオープン(いずれも2017年8月)、さらに今後新設オープン予定の会館の資産取得等により、有形固定資産が2億59百万円増加。

純資産

四半期純利益の計上6億38百万円、剰余金の配当1億26百万円により、5億12百万円増加。自己資本比率は82.1%(前連結会計年度末も82.1%)。

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
〔負債の部〕		
流動負債	2,289	2,470
営業未払金	810	682
短期借入金	15	15
1年内返済予定の長期借入金	21	170
未払金	418	483
賞与引当金	401	374
その他	622	744
固定負債	2,727	2,639
長期借入金	1,115	955
厚生年金基金解散損失引当金	690	690
その他	921	993
負債合計	5,017	5,109
〔純資産の部〕		
株主資本	22,943	23,456
資本金	2,568	2,568
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	15,900	16,413
自己株式	△ 1,013	△ 1,013
純資産合計	22,943	23,456
負債純資産合計	27,961	28,566

営業収益

グループ中核の(株)公益社においては、首都圏、近畿圏ともに葬儀件数が増加し、前年同期比7.6%増収。(株)葬仙は葬儀件数の増加および葬儀単価の上昇により前年同期比3.2%増収。(株)タレイは葬儀件数の増加および葬儀単価の上昇により前年同期比25.6%増収。この結果、営業収益は前年同期比8.7%増収。

営業利益・経常利益

直接費や新規会館出店等に伴う広告宣伝費および消耗備品費等が増加したものの、営業収益の増加により、営業利益は前年同期比99.2%増、経常利益は前年同期比80.3%増。売上高経常利益率は10.7%。

Consolidated Financial Highlights

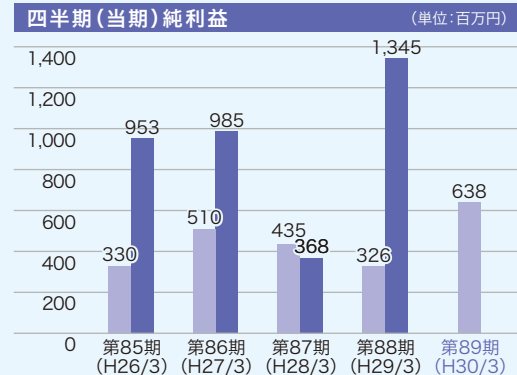
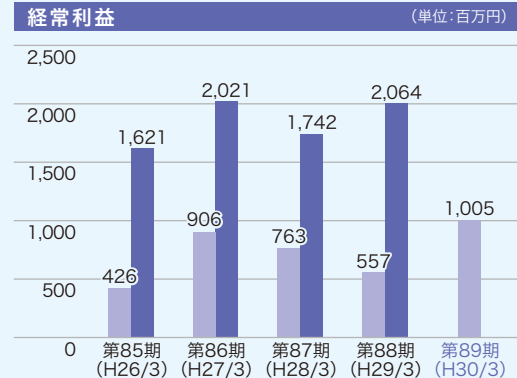
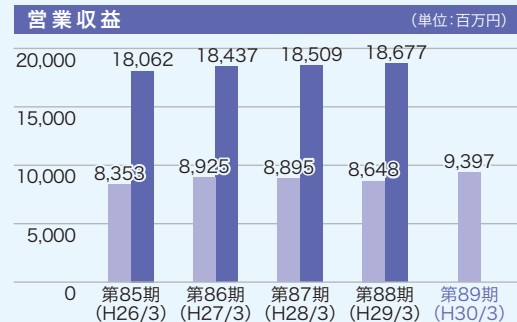
連結業績の推移

第2四半期 期末

連結損益計算書		(単位:百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 〔平成28年4月1日～ 平成28年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔平成29年4月1日～ 平成29年9月30日〕	
● 営業収益	8,648	9,397	
営業費用	7,418	7,736	
営業総利益	1,229	1,661	
販売費及び一般管理費	724	655	
● 営業利益	505	1,005	
営業外収益	81	10	
営業外費用	29	10	
● 経常利益	557	1,005	
特別利益	0	—	
特別損失	0	2	
税金等調整前四半期純利益	557	1,002	
法人税、住民税及び事業税	125	302	
法人税等調整額	105	61	
親会社株主に帰属する四半期純利益	326	638	

連結キャッシュ・フロー計算書		(単位:百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 〔平成28年4月1日～ 平成28年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔平成29年4月1日～ 平成29年9月30日〕	
営業活動による キャッシュ・フロー	282	1,176	
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,269	△ 471	
財務活動による キャッシュ・フロー	258	△ 184	
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 728	521	
現金及び現金同等物の 期首残高	2,831	2,612	
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,102	3,134	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

知っておきたい豆知識 vol.14



相談室(公益社 喜多見会館)

お近くの当社グループ各会館で葬儀の事前相談を行っております。

葬儀の事前相談について

葬儀の事前相談、と聞くとなかには縁起でもないと感じる方がいらっしゃるかもしれません。しかし現在は事前相談をされない方より、される方のほうが多いのです。

一体何から話したら…と不安かもしれませんが、最初に葬儀社スタッフがお聞きしたいのは以下の2点だけです。

- ①遺骨をどうするか
- ②葬儀に誰を呼ぶか

①は言いかえるとお墓と宗教の確認です。たとえば菩提寺のお墓に納骨するということが決まっているなら、菩提寺の宗派の形式で行う、というようにお葬式の形式が決まります。

②は、葬儀の規模を知るためです。立地と収容力からどこでお葬式を行うのが最善かを判断します。これらが決まると詳細な葬儀の内容が決まり、より正確な葬儀費用の見積りを作ることができます。

とはいえ①や②の判断がつかないという方もいらっしゃるかもしれません。

①の場合なら、実家のお墓に納骨するかどうか迷っている、②の場合なら会社の人を呼ぶかどうかと迷っているという具合です。

その際は迷っている状況を葬儀社スタッフにそのままおっしゃってください。状況を総合的に判断して適切な選択肢を提示いたします。

[葬祭施設ネットワーク] 2017(平成29)年9月30日現在

公益社
(首都圏)

ご葬儀相談
センター
0120-347-556

公益社 用賀会館
公益社 高円寺会館
公益社 明大前会館
公益社 仙川会館
公益社 喜多見会館
公益社 田園調布会館
公益社 雪谷会館
公益社 高輪会館
公益社 東久留米会館
公益社 会館 たまプラーザ
公益社 日吉会館

東京都世田谷区瀬田3-6-8
東京都杉並区高円寺北2-2-5
東京都杉並区和泉2-8-6
東京都調布市仙川町3-1-3
東京都世田谷区喜多見7-25-13
東京都世田谷区東玉川2-30-9
東京都大田区南雪谷2-1-7
東京都港区高輪2-16-13 道往寺内
東京都東久留米市新川町1-3-31 **New**
横浜市青葉区美しが丘2-21-4
横浜市港北区箕輪町2-2-15

公益社
(近畿圏)

ご葬儀相談
センター
0120-567-701

公益社 天神橋会館
公益社 森小路会館
公益社 城東会館
公益社 西田辺会館
公益社 玉出会館
公益社 江坂会館
公益社 豊中会館
公益社 石橋会館
公益社 吹田会館
公益社 江坂会館
公益社 千里会館
公益社 千里山田会館
公益社 高槻会館
公益社 守口会館
公益社 枚方会館
公益社 正俊寺会館
公益社 くずは会館
公益社 東大阪会館
公益社 共善はびきの会館
公益社 堺会館
公益社 なかもず会館
公益社 岸和田会館
公益社 西大寺会館

大阪市北区天神橋4-6-42
大阪市旭区今市2-22-7
大阪市城東区関目1-21-20
大阪市阿倍野区阪南町5-16-1
大阪市西成区玉出西1-3-4
豊中市南桜塚1-21-4
池田市井口塚1-12-6
吹田市内本町1-21-3
吹田市豊津町16-13
吹田市桃山台5-3-10
吹田市津雲台7-6-1
高槻市野見町4-4
守口市大日町3-4-28
枚方市山之上東町1-1
枚方市長尾宮前2-2-1
枚方市楠葉並木2-13-11
東大阪市徳徳町1-6-28
羽曳野市恵我之荘3-4-25
堺市堺区宿屋町西1丁1-27
堺市北區中百舌鳥町2丁322-1
岸和田市上野町東5-1
奈良市二条町1-1-10



葬 仙
(山陰地方)

0120-444-200



公益社 学園前会館
公益社 富雄会館
公益社 六甲道会館
公益社 甲南山手会館
公益社 住吉御影会館
公益社 武庫之荘会館
公益社 西宮山手会館
公益社 甲子園口会館
公益社 宝塚会館

奈良市学園大和町2-110-3
奈良市富雄北1-7-7
神戸市灘区徳井町5-1-5
神戸市東灘区本庄町2-13-20
神戸市東灘区住吉宮町7-3-8
尼崎市水堂町3-18-21
西宮市城崎町1-40
西宮市中島町16-15
宝塚市小浜2-2-63

葬仙 鳥取ホール
葬仙 吉方ホール
葬仙 岩美ホール
葬仙 米子葬祭会館
葬仙 安倍ホール
葬仙 福米ホール
葬仙 境港ホール
葬仙 余子ホール
葬仙 安来ホール
葬仙 松江葬祭会館
葬仙 比津ホール
葬仙 東出雲ホール

鳥取県鳥取市商栄町171
鳥取県鳥取市吉方153-7
鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9
鳥取県米子市長砂町1075
鳥取県米子市安倍51
鳥取県米子市新開6-3-15
鳥取県境港市上道町3588
鳥取県境港市竹内町1864-2
鳥根県安来市安来町977
鳥根県松江市東津田町1738
鳥根県松江市比津町31
鳥根県松江市東出雲町錦浜583-23

タルイ
(兵庫県南部)

0120-365-365



タルイ会館 神戸西
タルイ会館 舞子
タルイ会館 大蔵谷
タルイ会館 新明
タルイ会館 西明石
タルイ会館 大久保
タルイ会館 長坂寺
タルイ会館 魚住
タルイ会館 土山
タルイ会館 東加古川

神戸市西区玉津町出合213-1
神戸市垂水区舞子坂4-5-20
明石市大蔵町25-5
明石市新明町9-52
明石市松の内2-5-5
明石市大久保町松陰1111
明石市魚住町長坂寺715-1
明石市魚住町中尾345-1
明石市二見町福里549-1
加古川市平岡町一色74

全64会館(公益社42、葬仙12、タルイ10)

会社概要 2017(平成29)年9月30日現在

商号 燦ホールディングス株式会社
 本社所在地 大阪本社
 〒530-0041
 大阪市北区天神橋4丁目6番39号
 東京本社
 〒107-0062
 東京都港区南青山1丁目1番1号
 新青山ビル西館14階

創業 1932(昭和7)年8月

資本金 25億6,815万円

事業内容 持株会社事業
 不動産事業
 管理業務受託事業

グループ会社 葬祭事業
 株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>
 株式会社葬仙 <山陰地方>
 株式会社タライ <兵庫県南部>
 葬祭関連事業
 エクセル・サポート・サービス株式会社
 警備業および施設管理・清掃業・料理事業・葬祭事業

役員 2017(平成29)年6月27日現在

代表取締役社長 野呂 裕一	常勤監査役(社外) 内藤 光昭	常務執行役員 鈴江 敏一	執行役員 森 弘幸
代表取締役副社長 播島 聡	常勤監査役 秦 一二三	常務執行役員 大井 信三	執行役員 大西 健二
取締役 的羽 元司	監査役(社外) 高橋 秀彰	常務執行役員 池内 義彦	執行役員 築井 伸司
取締役 宮島 康子	監査役(社外) 田村 茂	常務執行役員 山本 浩	執行役員 宮永 誠治
取締役(社外) 原田 雅俊		常務執行役員 小林 大介	執行役員 橋口 守
取締役(社外) 末川 久幸			

経営理念 2009(平成21)年4月2日制定

私たちは、大切な人との最期のお別れを
 尊厳あるかたちでお手伝いします。

そして、それにとどまらず、
 人生のマイナスからプラスへの
 ステップを支える最良のパートナーを目指します。

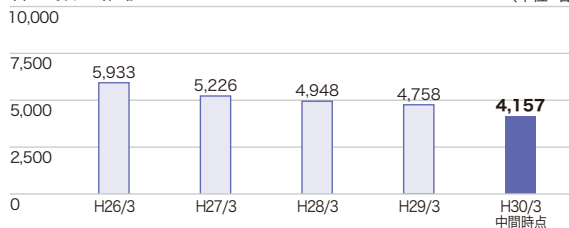
株式の状況 2017(平成29)年9月30日現在

発行可能株式総数 21,000,000株

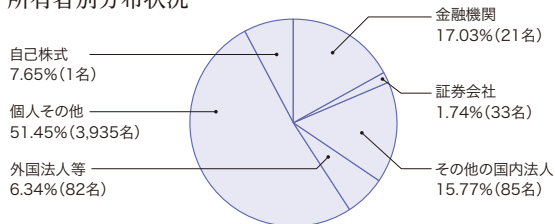
発行済株式の総数 6,082,008株

株主数の推移

(単位:名)



所有者別分布状況





<https://www.san-hd.co.jp>

当社ホームページをリニューアルいたしました。
デザインを刷新し、閲覧しやすくなりました。



燦ホールディングス株式会社
SAN HOLDINGS

株主メモ

証券コード/9628
事業年度/毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会/毎年6月
基準日/定時株主総会 毎年3月31日

／期末配当金 毎年3月31日
／中間配当金 毎年9月30日(その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数/100株

株主名簿管理人および/〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人/〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先/〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先/☎0120-782-031

インターネットホームページURL/<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法/日本経済新聞に掲載します。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当/TEL.06-6226-0038 FAX.06-6881-3340

E-mail ir@san-hd.co.jp

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。